

## シャドウランの説明

1999年： ニューヨーク市において、伝染病関連廃棄物を運搬中だったセレテック社の輸送車両が暴徒により襲われる。セレテック社の警備員はこれを撃退し、被害を最小に抑えることに成功した。これ以後、企業が防衛のための武装部隊を所有することが許可される。

2010年： VITAS(ヒト吸血鬼化ウィルス)が世界各地で発症。人工の25%が失われる。

新生児の1%に奇形が見られるようになった。未解明の遺伝子発現が原因であり、彼らは現在ではエルフやドワーフと呼ばれている。

2011年： 富士山に巨大な龍が出現する。日本の守護者である龍冥である。彼に続くように世界各地でグレート・ドラゴンが現れる。

後に、カナダ・アメリカ合衆国の初代大統領となるグレート・ドラゴン、ザンケルダーンがメディアのインタビューに応じ、世界に魔法の復活を解説した。

2014年： ネイティブ・アメリカンによる国家、NANが成立。

2018年： アメリカ、カナダ、メキシコの3カ国がNANの主権を認める。

2021年： 思春期を迎えた子供達に異変が生じる。犬歯が伸張するもの、巨体化するもの、皮膚が硬化するものが現れる。現在ではオーク、トロールと知られるものたちの誕生だ。

2023年： エルフ、ドワーフ、オーク、トロールといった人間型生物の人権が認められる。

2025年： ローンスター・セキュリティサービス社がシアトルにおける司法活動権を獲得。以後、警察機構が民営化される流れが生まれる。

2029年： コンピュータ・システムの大規模クラッシュ。世界中のネットワークが崩壊する。これにより住民登録を喪失する市民が発生する。

2030年： アメリカ、カナダは合併しカナダ・アメリカ合衆国(USCA)が成立する。

2064年： クラッシュ 2.0。コンピュータネットワークが再び崩壊する。このクラッシュによりコンピュータシステムはワイヤレスに移行する。

2072年： 混乱は続く。世界の影はなお深く、影の世界では企業、政府、犯罪結社の暗闘が行われている。

## 今日のシナリオ

本日のPCは民営化された救急車の救急隊員となります。業界2位のクラッシュ・カートに勤務するPC達は、特別契約を結んだ顧客からの要請に応じて出勤してもらうことになります。

## トレーラー

「こちらはクラッシュ・カート救急センターです。」

「救急車を一丁たのむ。遮蔽はとったものの、ミサイルまで持ち出されてるので5分以内に来てくれなければ契約維持できなくなりそうだ」(背後で鳴り響く銃撃音)

「当社の高度脅威対応班を派遣いたします。クラッシュ・カート救急サービスをご利用ありがとうございます。」